

と き：令和3年8月5日(木)14:00～
ところ：市政記者室

■ 大阪市職員採用試験について

＜担当：行政委員会事務局任用調査部任用調査課 電話：06-6208-8540＞

【フリップ（あり）】

- ◆ 大阪市では、職員の採用にあたって、民間での職務経験など多様な経験を持つ職員を積極的に採用するため、幅広い年齢の方が受験できるよう複数の試験区分を設定し、改革マインドを持って新しいことにチャレンジする人材を広く募集している。
- ◆ 高校卒程度、大学卒程度の試験区分に続き、今回は主に対象年齢が社会人層である職員採用試験を実施する。
- ◆ 例年の試験区分に加え、新たに保育士にかかる社会人経験の試験区分を設け、多様化する保育ニーズへの対応や経験の少ない保育士へのサポートができる経験豊富な人材を募集する。
- ◆ いずれの試験区分についても、令和3年9月1日（水曜日）から9月10日（金曜日）までの間、大阪市行政オンラインシステムから申し込むことができ、第1次試験日は10月3日（日曜日）とする。
- ◆ 採用試験要綱などの詳しい情報は、令和3年8月6日（金曜日）よりホームページでお知らせする。
- ◆ また、大学卒程度の技術職である都市建設及び建築の試験区分については、技術職域の業務が増加しており、今後の必要な人員を確保する必要があるため、社会人層の採用試験にあわせて、追加募集を行う。
- ◆ 大阪市では、市内各地の大規模開発や整備など、技術職員の担う業務が急増している。
- ◆ 具体的には、2025年大阪・関西万博の開催に向けて、会場となる夢洲における道路・上下水道等や、会場へのシャトルバスのアクセスルートにもなる淀川左岸線(2期)事業の整備をはじめ、2024年に先行まちびらきを予定しているうめきた2期区域整備や、うめきたに整備される新駅とJR難波駅及び南海新今宮駅をつなぐなにわ筋線事業など、関西経済をけん引する大規模開発やインフラ整備等に取り組んでいる。
- ◆ また、車から人中心の空間へ転換する御堂筋の空間再編や、道路・橋梁・公園・下水道などの市民生活を支えるインフラ施設の維持管理及び計画的な更新を進めている。
- ◆ 未来の大阪をともに創り、持続可能なまちづくりを担い、高度な専門技術的業務に従事いただける、意欲をもった技術職の方からのたくさんの応募をお待ちしている。